

同志社講座

— 2021年 春学期 —



同志社大学 東京サテライト・キャンパス

Tokyo Satellite Campus, Doshisha University

新型コロナウイルスに関する取り組みとご協力のお願い

会場

- 会場のテーブルは前後にゆとりを持たせた配置にし、1 テーブル 1 人のご利用、前後に重ならないよう斜め前後の着席にしています。
- ドアを開放しビルの空調換気効果が最大になるよう努めています。
- テーブル、イス、マイクなどはアルコールスプレーでの除菌・消毒を定期的に行っています。
- 講師と受講生の間にアクリルパネルを設置しています。
- 受付にアクリルパネルを設置し、受付待ちの際には間隔を空けて並んでいただくことをお願いしています。
- 受付時に検温をさせていただきます。37.5℃以上の発熱や風邪症状等の不調がある場合は受講をご遠慮いただきます。



手洗い・消毒・検温・マスク着用を徹底しています



テーブル・イスや人が触れる箇所はこまめにアルコール消毒液で清掃しています



ドアを開放しビルの空調換気効果が最大になるよう努めています

マスクの着用

構内では常にマスクをご着用ください。咳、くしゃみなどをする際は、咳エチケットにご協力ください。

その他

- 受付は講義開始の 45 分前からです。ロビーの混雑を避けるため、受付を済まされた方は会場に速やかにお入りください。
- 構内での食事は原則禁止といたします。
- 受講時に体調を崩された方は、速やかにスタッフにお申し出ください。
- 厚生労働省が配布している新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のご活用をお願いします。



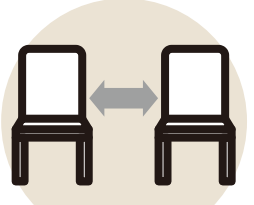
マスクを着用してください



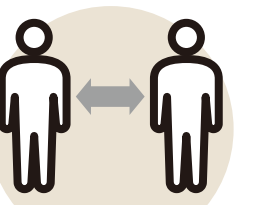
入口に消毒液を設置しています
手指消毒を徹底しましょう



入室時に非接触型体温計による体温測定を実施します



距離を保つため1テーブルに1名でご利用ください



受付前で並んでいただく際は一定の距離を保って！



講義前後の会話は控えめに

公的機関（保健所等）から新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的とする要請により、受講生の個人情報を提供する場合があります。

※上記にご協力いただけない場合は、ご受講をお断りすることがございます。

視座に学ぶ

講師



こはら かつひろ
小原 克博
同志社大学
神学部 教授

博士（神学）。1965年大阪生まれ。同志社大学大学院神学研究科博士課程修了。現在、神学部長・神学研究科長、良心学研究センター長。専門はキリスト教思想、宗教倫理学、一神教研究。近著：『ビジネス教養として知っておきたい 世界を読み解く「宗教」入門』（日本実業出版社/2018）『一神教とは何か―キリスト教、ユダヤ教、イスラームを知るために』（平凡社/2018）、共著：『良心から科学を考える―パンデミック時代への視座』（岩波書店/2021）『宗教は現代人を救えるか―仏教の視点、キリスト教の思考』（平凡社/2020）『人類の起源、宗教の誕生―ホモ・サピエンスの「信じる心」が生まれたとき』（平凡社/2019）『宗教と社会の戦後史』（東京大学出版会/2019）『良心学入門』（岩波書店/2018）など。

源氏物語を

講師



いわたつぼ たけし
岩坪 健
同志社大学
文学部 教授

文学博士。1957年京都市生まれ。1981年京都大学文学部国語学国文学科卒。1989年大阪大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。1991年「源氏物語古注釈の研究-中世源氏学の流れ-」で文学博士。1989年「源氏物語の二段階伝授について―河内方と四辻善成・一条兼良をめぐる」で第16回日本古典文学会賞受賞。2014年「源氏物語の享受 注釈・梗概・絵画・華道」で第15回紫式部学術賞を受賞。著書：『光源氏とティータム』（新典社/2008）『ウラ日本文学』（新典社/2011）『錦絵で楽しむ源氏絵物語』（和泉書院/2009）『源氏物語といけばな』（平凡社/2019）『三玉挑事抄』注釈（研究叢書）（和泉書院/2019）など他多数。

「政治と宗教 グローバル世界から近現代日本まで」

各種のメディアを通じて、世界各地の出来事をすぐ知ることのできる時代に私たちは生きています。ニュース・メディアによって伝えられた、紛争やテロなどセンセーショナルな事件を私たちは情報として大量に消費していますが、大量の情報の背景にある問題の構造を把握することは決して容易ではありません。本講座では、世界の「熱さ」の原因となっている様々な価値観の対立を、政治と宗教の関係から探っていきます。

1回 5/28金 「政治と宗教の関係史 ―近代国家成立の背景―

政治と宗教は古代世界では一体不可分の関係にありましたが、時代と共にその関係は変化し、西洋の近代国家は多様な政教分離を備えることになりました。現代世界を理解するために、グローバル・アクターとしての宗教を視野に入れることの重要性を考えます。

2回 6/25金 「分断する宗教国家アメリカ」

2020年の大統領選挙においても、世界はアメリカ国民の「分断」を目の当たりにしました。保守的な価値観とリベラルな価値観の対立は「文化戦争」と言われるまでに熾烈なものです。その背景にある宗教保守層の存在やアメリカ社会の世俗化など、変化するアメリカの姿を探っていきます。

3回 7/30金 「新しい隣人との共存に苦慮するヨーロッパ」

荘厳な教会、巨匠たちの宗教画を多数収蔵する美術館は、ヨーロッパの訪問者を魅了してきました。これらはキリスト教文化を色濃く伝えるものですが、ヨーロッパ社会では世俗化と宗教の多元化が進行しています。その中で近年目立ってきているのが、西洋的な価値観とイスラーム的な価値観の対立です。ヨーロッパの今に目を向けます。

4回 8/27金 「『アラブの春』から10年を経た中東、イスラエル」

イラク戦争（2003年）以降、中東情勢は混迷の度を深めてきました。2010年に始まった「アラブの春」は独裁政権の崩壊をもたらしましたが、中東の多くの地域は、高い失業率等の社会問題を今も解決できていません。一神教誕生の地はどこに向かうのか、イスラエルの新しい動きも交えて模索します。

5回 9/24金 「近現代日本における政治と宗教」

近代以降の日本社会を考えるとときにも、政治と宗教の関係を欠くことはできません。明治期、新しい国作りを模索する中で、欧米の政治システムを参考にしながらも、日本は神道を中心とした独自の政教体制を構築しました。日本の近現代史を振り返りながら、これからの日本社会を模索する際に、いかに宗教リテラシーが重要であるかを考えていきます。

「帚木・空蟬の巻を読む」

『京都人の視点』で源氏物語を解釈します。京都に今も息づく、独特の言い回しやお付き合いなどは、源氏物語にも見られます。現代の京都の価値観で読み解くと、京都人にしか分からない源氏の世界が見えてきます。受講生の皆さんと一緒に「大島本源氏物語 帚木・空蟬」増田繁夫（編）を読み進めていきます。2021年春学期は96頁5行目「心地はたわびしく、」から読みます。はじめて参加される方も歓迎します。

講義日

1回 5/13木 2回 6/10木 3回 7/8木 4回 8/12木 5回 9/9木

帚木・空蟬の巻の魅力とは



※

『源氏物語』第一帖・桐壺の巻は、光源氏が元服して結婚した12歳で終わります。第二帖・帚木（ははきぎ）の巻では光源氏は17歳になり、複数の女性と交際しています。けれども相手は、光源氏と同じ上流階級の女君ばかりです。帚木の巻の前半は有名な「雨夜の品定め」です。そこでは中流階級の女性と付き合っていた男性の体験談が、光源氏に披露されました。それまで貴族の娘しか知らなかった光源氏にとって、どの話も新鮮でした。しかも、大勢の女房達にかしずかれて、欠点も隠されている上流貴族の女君とは異なり、中流階級の女性は生き生きと語られ、光源氏は急に関心を持つようになりました。帚木の巻の後半と、それに続く空蟬の巻では、光源氏が初めて中流階級の女性と知り合うさまが描かれています。

※同志社大学図書館所蔵 源氏八景

これからの読みどころ

「雨夜の品定め」のあと、光源氏は「方違へ」（かたたがえ）を利用して、家来の住居に移動します。そこで偶然出会った空蟬（うつせみ）という女性と深い仲になります。空蟬に夢中になった光源氏は再び会いに行きますが、今度は空振りでした。光源氏は初対面の女性をどのように口説き、空蟬は高貴な男性をどのようにして断ったのか。また、なぜ断ったのでしょうか？空蟬の心情に迫ります。



同志社大学図書館所蔵 源氏八景

開催概要

定員	時間
36名	13:30～15:00
受講料	
各回 3,000円	
お支払い	
当日の受付でお支払いください。 ※全回をお申込みの場合も当日分のみ頂戴いたします。	
資料	
当日講師より配付いたします。	

より理解を深めるための書籍
小原先生推奨図書

『アメリカを動かす
宗教ナショナリズム』
松本佐保 著（ちくま新書/2021）

『イスラームからヨーロッパをみる―
社会の深層で何が起きているのか』
内藤正典 著（岩波新書/2020）

『【中東・混迷を解く】シリア派
とスンニ派』
池内恵子著（新潮社/2018）

開催概要

定員
36名
時間
14:00～15:30
受講料
各回 3,000円
お支払い
当日の受付でお支払いください。 ※全回をお申し込みの場合も当日分のみ頂戴いたします。
教材
「大島本源氏物語 帚木・空蟬」 増田繁夫（編）和泉書院 1,650円（税込み） ※各自ご用意の上、毎回ご持参ください。

計量の政治
分析の知見
に学ぶ

講師



いいた たけし
飯田 健
同志社大学
法学部政治学科
教授

1976年京都市生まれ。1999年同志社大学法学部政治学科卒業。2001年同志社大学大学院アメリカ研究科博士前期課程修了、修士(アメリカ研究)。2007年テキサス大学オースティン校政治学博士課程修了、Ph.D.(Government)。早稲田大学大学院アジア太平洋研究科助教、神戸大学大学院法学研究科特命講師等をへて2013年同志社大学法学部准教授、2019年より現職。著書：『有権者のリスク態度と投票行動』(木鐸社/2016)『政治行動論—有権者は政治を変えられるのか』(有斐閣/2015、共著)『計量政治分析』(共立出版/2013)『2009年、なぜ政権交代だったのか—読売・早稲田の共同調査で読みとく日本政治の転換』(勁草書房/2009、共著)他。専門は政治行動論、特に日本とアメリカの選挙、世論、投票行動の計量分析。

中国を
読み解く

講師



むらた ゆうじろう
村田 雄二郎
同志社大学
グローバル・スタディーズ
研究科 教授

1957年東京生まれ。東京大学教養学部卒業。東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了。東京大学大学院総合文化研究科教授を経て2018年より現職。東京大学名誉教授。日本学術会議連携会員、中国研究所理事、東洋文庫客員研究員。1982-84年北京大学哲学系高級進修生。1990-91年北京日本学研究中心講師。1999-00年ハーバード・イエンチン研究所客員研究員。専門は、中国近現代史、日中関係史。主な著書に『語言・民族・国家・歴史—村田雄二郎中国研究文集』(重慶出版社/2020)『日中の120年 文芸・評論作品選』(全5巻、共編 岩波書店/2016)『講座東アジアの知識人』(全5巻、共編 有志舎/2013-14)『清末中国と日本—宮廷・変法・革命』(共著 研文出版/2011)『リベラリズムの中国』(主編 有志舎/2011)など。

「衆議院選挙のゆくえをデータから考察する」

2021年は遅くとも10月までに衆議院議員総選挙が実施されます。本講座では衆院選に向け、計量政治学の分野で蓄積されてきたデータ分析による知見を用いて選挙に関する様々な問いに答えていきます。データ分析は万能ではありませんが少なくとも単なる印象論に陥ることなく、主張が拠って立つ根拠を明確に示すことができます。データ分析は難しいと思われがちですが、パズルを解く感覚で気楽に聞いて頂けるものになりたいと思います。

1回 6/16水 「なぜ政権交代が起きるのか」

選挙で負ける可能性があるからこそ与党は有権者の声に耳を傾けるという意味で、衆院選における政権交代は非常に重要な意味をもちます。近年の日本では1993年、2009年と2回の政権交代がありました。安倍政権下では安保法制をはじめとする政策に対する世論の不人気や数々の不祥事にもかかわらず政権交代が起きる気配はありませんでした。この回では、その原因を検討することを通じてどのような条件下で政権交代が起きるのかを考えます。

2回 7/21水 「なぜ野党は結集できないのか」

政権交代が起きない理由として「自民党に対抗する強い野党が現れないからだ」という意見があります。実際、1994年の選挙制度改革は政権交代可能な二大政党制の確立を目指したものでしたが、その実現には程遠い状態です。また、野党がまとまらないから政権交代が起きないのか、それとも政権交代が起きそうにないから野党がまとまらないのかという論点もあります。この回では野党が一つにならない要因について検討を行います。

3回 8/25水 「選挙結果予測は可能なのか」

データ分析による選挙研究の本場は何と言ってもアメリカです。しかしながら直近2回の大統領選挙の結果予測は大きく外れたと言わざるを得ません。原因としては、回答者が世論調査でウソをついたからだ、などとも言われています。選挙結果予測は学術研究の主たる目的ではありませんが、この回ではなぜ大統領選挙の予測が外れたのか、そもそも世論調査は信用できるのか、日本の衆院選を念頭に置きながら検討を行います。

4回 9/15水 「2021年衆院選の展望あるいは分析」

選挙結果に影響をもたらす有権者の投票行動の決定要因については、過去の研究において数多くの知見が蓄積されています。具体的に有権者は主として、政党支持態度、候補者評価、政策争点、経済状況にもとづいて投票先を決定するとされています。この回では、そうした要因に焦点を当て2021年の衆院選における有権者の投票行動はどのようなものになるか(選挙が終わっていれば、どのようなものになったか)検討を行います。

開催概要

定員
36名
時間
14:00～15:30
受講料
各回 3,000円
お支払い
当日の受付でお支払いください。 ※全回をお申込みの場合も 当日分のみ頂戴いたします。
資料
当日講師より配付いたします。

※本講座各回の内容は衆議院議員総選挙実施時期によって変更されることがあります。

脳と
AIマ
スル
病ツ

講師



さくらい よしお
櫻井 芳雄
同志社大学大学院
脳科学研究科 教授

医学博士。東京都出身。京都大学大学院文学研究科博士課程中退、広島大学総合科学部助手、富山医科薬科大学（現富山大学）医学部助教授、京都大学霊長類研究所助教授、生理学研究所客員助教授（併任）、京都大学文学研究科（心理学）教授などを経て、2015 年より現職。心理学と神経科学を融合することで脳の働きを神経細胞と神経回路のレベルから解明しようとしている。主な著書に『脳と機械をつないでみたら』(岩波書店/2013)、『良心から科学を考える』(岩波書店、分担執筆/2021)などがある。

講師



みやさか ともひろ
宮坂 知宏
同志社大学
生命医科学部
准教授

博士（医学）。1972 年東京都出身。日本大学薬学部卒、北海道大学大学院薬学研究科修士課程修了、北海道大学大学院医学研究科博士課程修了。理化学研究所研究員、東京大学助手を経て 2007 年同志社大学に。大学院生時代から四半世紀、アルツハイマー病の神経変性メカニズムとして一貫してタウの役割に注目し研究を行ってきた。生命医科学部では疾患基礎研究の指導とともに、脳をはじめとする人体の構造と機能、さらには認知症の発症メカニズムおよびその治療薬開発の現状について科学、社会学の両面から論じる講義を行っている。

学遺
ぶ跡
に

講師



わかばやし くにひこ
若林 邦彦
同志社大学
歴史資料館 教授

博士（文学）。1967年生まれ。1992年同志社大学大学院文学研究科文化史学専攻博士課程前期修了。2019年「弥生時代地域社会の構造と展開」で博士（文学）。2018年より現職。国立歴史民俗博物館客員教授、京都市埋蔵文化財研究所発掘調査検証委員など歴任。著書『「倭国乱」と高地性集落論』(新泉社/2013)など。

「ここまでわかったアルツハイマー病」

加齢とともに発症する可能性が高くなる認知症。アルツハイマー病は認知症の半分以上を占める疾患です。この疾患の原因が最近の研究で少しずつ解明されています。どのようにして発症するのか、そもそも脳はどのような仕組みを持ちどんな役割なのか。脳の基本構造を知り、アルツハイマー研究の最新情報を学びます。

1回 5/28金 「脳の仕組みとはたらき—機械とどう違うのか？」

講師 櫻井 芳雄 私達の心を生み出している脳はどのような仕組みを備えているのでしょうか?また脳の情報処理を支える神経細胞とはどのような細胞で、どのように活動しているのでしょうか?第1回では、まず脳の基本構造と神経細胞のはたらき方について解説します。そして脳が持つ独特の性質である「可塑性」に焦点をあて、脳と機械はどのように異なるのか、脳はなぜ間違えるのか、人工知能は脳に代わることができるのか、などについてもお話したいと思います。

2回 6/4金 「アルツハイマー病ってどんな病気？」

講師 宮坂 知宏 アルツハイマー病は 1906 年にドイツ人の医師、Alois Alzheimer 氏により報告された進行性の神経疾患です。現在では、老年期に発症する認知症の代表としてその名を知らない人はいないほど有名な疾患となっています。とくに、更なる高齢化が確実視される日本においては重大な健康上の関心事です。なんとなく知っているアルツハイマー病とはどのような疾患なのか?その発見から病気の定義、脳内でおこる異常な変化とその進行、遺伝の関与など、続く3回の講義の理解に必要なアルツハイマー病の全体像について解説いたします。

3回 7/9金 「ここまで進んだ治療薬開発の現状」

講師 舟本 聡 アルツハイマー病は、①脳内でアミロイドペータ（Aβ）の蓄積（老人斑）、②タウタンパク質の蓄積（神経原線維変化）、③神経細胞死の特徴を示す認知症です。これまで様々な治療薬開発が行われ、現在、上市されている薬剤はいずれも優れた効果を発揮しますが、根本治療薬（最近では疾患修飾薬ということがあります）ではありません。疾患修飾薬の開発には発症機序の理解が不可欠で、この講義では Aβの産生や蓄積の機序について解説するとともに、最新の疾患修飾薬開発について理解を深める予定です。

4回 7/15木 「アミロイドβはなぜ大脳に蓄積する？」

講師 舟本 聡 アルツハイマー病では、神経変性と呼ばれる異常な状態が主に大脳で認められ、小脳には起こりにくいことが知られています。興味深いことに、他の神経変性疾患群でも主として大脳が冒され、小脳に異常はあまり認められません。果たして、同じ脳組織でも領域によって神経変性の起こり方が異なるのはどのような仕組みがあるのでしょうか。小脳には病気にならない秘策があるのかもしれません。この講義では、私たちの最新の研究成果を紹介するとともに、アルツハイマー病にならない方法について理解を深める予定です。

5回 7/30金 「タウの異常局在が発症のカギ？」

講師 宮坂 知宏 アルツハイマー病において、最後に神経細胞に障害を与えるのはタウとよばれるタンパク質の仕業と考えられています。認知症の症状に直結するステップとされ、治療薬開発のターゲットとしても近年急速にタウへの注目が集まっております。タウは、元々脳内に豊富にあるタンパク質です。したがって、アルツハイマー病脳では何らかの原因により異常化し、自身の神経細胞を攻撃すると考えられます。同志社大学では、認知症発症につながるタウ異常化の解明をめざして研究してきました。今回はその最新の成果について解説いたします。

弥生時代の大混乱～最新研究から

現代社会と同じように、約 2000 年前の社会も大混乱でした。発掘調査で出土した遺構や遺物をよくよく観察するとそのことがわかります。考古学の手法で、ものいわぬ遺跡に、昔からある「社会の混乱」のありさまを語らせます。

1回 6/7月 「弥生の人々と『いくさ』」

農耕社会が発展していく弥生時代は、人々が武器を準備して戦争をし始めた時代だともいわれています。中国の史書にそう書かれているし、環濠集落や高地性集落は戦乱に備えたムラの跡といわれます。でも、本当にそんなに好戦的だったのでしょうか?集落遺跡とそこから出土する石器、また、最新の暦年代研究をふまえて考えます。キーワードは「シンボルとしての戦争」です。

2回 7/5月 「水害と共にあった弥生のくらし」

弥生時代、人々が多く住む平野部は、低湿地が多く洪水も頻繁に起こる場所でした。しかし、かれらはそこを動きません。なぜでしょうか。水害の混乱を前提に生きた彼らの在り方とそれが大きく変わる古墳時代の社会への変化が遺跡調査の実態からみえてきます。現代の課題でもある、災害へのレジリエンス（復興）と地域社会とは何か、を 2000 ～ 1500 年前にさかのぼって考えてみましょう。

開催概要

定員
36名
時間
16:00～17:30 ※4回のみ木曜開催です。 ご注意ください
受講料
各回 3,000円
お支払い
当日の受付でお支払いください。 ※全回をお申込みの場合も 当日分のみ頂戴いたします。
資料
当日講師より配付いたします。

講師

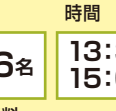


ふなもと さとる
舟本 聡
同志社大学
生命医科学部
准教授

博士（理学）。1969 年北海道出身。北海道大学大学院理学研究科博士課程修了後、日本学術振興会特別研究員、カリフォルニア大学サンディエゴ校分子遺伝学センター博士研究員、東京大学大学院医学系研究科助手等を経て、現職に至る。日本認知症学会代議委員を務める。生化学や細胞生物学的手法を基に、アルツハイマー病の発症機序の解明や治療・予防法の開発に従事する。特にアルツハイマー病の原因物質と考えられているアミロイドペータ（Aβ）の産生機序の解明と副作用の少ない Aβ産生抑制法への貢献を目指している。

学遺
ぶ跡
に

講師



わかばやし くにひこ
若林 邦彦
同志社大学
歴史資料館 教授

3,000円
払い
の受付でお支払いください。 をお申込みの場合も当日分のみ頂戴 します。
講師より配付いたします。

日本近現代史を学ぶ

「日本を動かした指導者像-首相編-」

近現代の日本を動かした首相は63人である。これらの首相の中で歴史に名を残す人物はどれほどいるだろうか。私の見るところ、それほど多くはないと思う。今回の講座はこの中でも特に歴史に名を残すであろう首相を取り上げて、改めて業績の内容について具体的に検証してみよう。もちろん私の好悪や支持しない人物なども含まれるが、偏見や蔑視を排して出来るだけ客観的に見ていくことにしたい。(保阪 正康記)

講師



ほしか まさやす
保阪 正康
ノンフィクション作家・評論家
日本近現代史研究者

1939年札幌市生まれ。1963年同志社大学文学部社会学科卒。1972年「死なう団事件」で作家デビュー。2004年個人誌『昭和史講座』の刊行をはじめ一連の昭和史研究により菊池寛賞受賞。2017年『ナショナリズムの昭和』で辻哲郎文化賞を受賞。近現代史の実証的研究を続け、これまで約4000人の人々に聞き書き取材を行っている。立教大学社会学部兼任講師、国際日本文化研究センター共同研究員などを歴任。現在、朝日新聞書評委員などを務める。2017年4月からNHK ラジオで「声でつづる昭和人物史」を放送中。著書に『昭和陸軍の研究』、『東條英機と天皇の時代』、『参謀の昭和史 瀬島龍三』、『昭和の怪物 七つの謎』、『昭和史の深層』など多数。近著『陰謀の日本近現代史』（朝日新聞出版/2021）『対立軸の昭和史 社会党はなぜ消滅したのか』（河出書房新社/2020）

1回 5/21金 「吉田茂の戦後政治 —占領時代をいかに乗り切ったか—

日本が太平洋戦争の敗北を認めて占領政策を受け入れたときに、最初の不安は軍事、政治上の失態はどのような形で受け入れるのか、相当に頭を捻ったという。特に天皇はこの占領時代に日本国民が萎縮してバランスを失うことにならないか、を案じている。吉田は天皇と独自に連絡を取り、この時代の乗り切りに成功している。

2回 6/18金 「原敬が目指した日本像 —自らの信念を賭ける—

大正時代のデモクラシーはなぜ中途半端な形になったのか。むしろそれにはいくつかの理由がある。最も大きな理由は、原暗殺の真相が明らかにならなかったことと言っても良いであろう。原は議会政治の擁護者であり、賊軍の出身とされているが、その政治家生活にはあえて名を求めない清廉潔白さもある。その原を解剖することで、私たちは大正時代の表と裏がわかる。

3回 7/16金 「石橋湛山内閣は長期政権になりえたか —近現代史の影—

石橋湛山はもともと言論人であった。小日本主義やリベラリズムに基づいた主張を戦前、戦時下から貫いた。その石橋が戦後は政治家に変わった。自らの信念を政治の場に託そうとしたのである。しかし健康に優れず、首相としての在任期間はわずか65日である。それなのに何故石橋を評価するのか。私は石橋こそ、日本の有力な首相としての資質を持っていたと思う。しかしその才能は発揮することはできなかった。その点を検証してみたい。

4回 8/13金 「田中角栄の昭和史 —金権政治家とロッキード事件—

田中角栄は昭和という時代をそのまま代表している。戦争、敗戦、復興、高度成長など、昭和にはさまざまな断面がある。田中という首相は私たちが持っている欲望をすべて実現しようとしてくれた首相であった。国民は田中の中に、自らの欲望を仮託させて利用しようとしたのではなかったろうか。そして田中は、謀略によって利用されて政治の表舞台から消えていった。田中角栄という語に代置される庶民のエゴイズムは批判されるべきであろう。

5回 9/17金 「近衛文麿は何故名宰相になれなかったか —首相の性格—

昭和史はこれから歴史の中に入っていくが、その中で近衛はいつの時代にあっても、「あの男は何故名宰相になれなかったか」との問いは発せられていくであろう。その理由はたちまちのうちにいくつも上がってくる。私の見るところ、「性格の弱さ」はもっとも重要な意味を持つに至るように思う。近衛はその育ちゆえに泥水をかぶってまで汚れ役はやらない。政治が汚れ役も演じなければならないとき、近衛は常に逃げてしまう。そこを見えてみる。

開催概要

定員
36名
時間
13:30～15:00
受講料
各回 3,000円
お支払い
当日の受付でお支払いください。 *全回をお申込みの場合も 当日分のみ頂戴いたします。
資料
当日講師より配付いたします。

より理解を深めるための書籍
保阪先生推奨図書

『近衛文麿』
岡義武 著(岩波新書/2003)

『政治家の文章』
武田泰淳 著(岩波新書/1960)

『政治家と回想録』
保阪正康 著
(講談社文庫/2006)

対論に学ぶ

「佐藤優さん・中村うさぎさんと読む フランツ・カフカ『城』」

優れたテキストは、複数の異なる解釈で読み解くことが可能になります。チェコに生活の基盤を置いたユダヤ系ドイツ人作家フランツ・カフカ(1883～1924)の『城』はさまざまな読みを可能にする不思議なテキストです。いくら努力しても到達できない城、エキセントリックな登場人物たちが織りなす物語は、不条理なわれわれの世界を反映しているのだと思います。文学、心理学、神学、哲学、歴史学、さらにわれわれの感情など、さまざまな切り口からこの作品について、中村うさぎさんとの対論を通じて、解釈していきます。また、受講生との双方向性を重視します。オンライン会議システムを用いて同志社大学の学生たちも加わり、神の問題についても掘り下げていきます。(佐藤 優記)



撮影:田形千紘

1960 年東京都生まれ。1985年同志社大学大学院神学研究科修了後、外務省入省。在ロシア日本国大使館勤務などを経て、本省国際情報局分析第一課に配属。主任分析官として対ロシア外交の分野で活躍した。2005年『国家の民』で第59回毎日出版文化賞特別賞受賞。翌年『自壊する帝国』で第5回新潮ドキュメント賞、第38回大宅壮一ノンフィクション賞受賞。2019年『十五の夏』(上下巻)で第8回梅棹忠夫・山と探検文学賞を受賞。2020年第68回菊池寛賞を受賞。『ヤン・フスの宗教改革』(平凡社/2020)『池田大作研究 世界宗教への道を追う』(朝日新聞出版/2020)など著書多数。



撮影:田形千紘

1958 年福岡県生まれ。同志社大学文学部英文学科卒。OL、コピーライターを経て、1991 年ジュニア小説デビュー作がベストセラーに。『ゴクドーくん漫遊記』で人気を博す。以後、エッセイストとして買い物依存症、ホストクラブ通い、美容整形、デリヘル勤務などの体験を書く。近著『脳はみんな病んでいる』(新潮社/2019)『他者という病』(新潮文庫/2018)『ぼくは、かいぶつになんたらないのに』(日本評論社/2018)他多数。サンデー毎日 人生相談「うさぎとマツコの信じる者はダメされる」連載中。佐藤優氏との共著に『死を語る』(PHP研究所/2017)『聖書を読む』(文春文庫/2016)などがある。

開催概要

カフカの未完の長編小説『城』を教材に佐藤優さんと中村うさぎさんが対談を繰り広げます。お二人が注目するテキストはどの箇所か、またそこはどう読み解くか、毎回『城』に込められた意味が提示されます。受講生との意見交換も目が離せません。

講義日	定員	受講料	教材
5/18、6/15、7/20、8/10、9/28 すべて火曜日 全5回	36名 時間 18:30～20:00	各回 3,000円 お支払い 当日の受付でお支払いください。 *全回をお申込みの場合も当日分のみ頂戴いたします。	『城—カフカ・コレクション』 フランツ・カフカ 著 池内 紀(翻訳) (白水uブックス/1,650円 税込) 各自ご用意の上、 毎回ご持参ください。

*2019年秋学期からの継続講座です。2020年秋学期に11章まで読みすすめています。はじめて参加される方も歓迎します。

受講に関するご案内・ご注意

お申込み方法

■WEBサイトからのお申込み
同志社大学東京オフィスHPのお申込みフォームをご利用ください。
<https://tokyo-office.doshisha.ac.jp/entry/entry.html>

■FAXでのお申込み
同封のお申込み用紙をご利用ください。
同志社大学東京オフィス FAX：03-6228-7262

■メール、電話でのお申込みはお受けしておりません。

お申込み受付と受講確定について

■お申込みは原則先着順で受付し、講座ごとに定員になり次第受付を終了いたします。
欠員待ちは行っておりません。
■定員を超えるお申込みを頂戴した場合、受講できない方には電話もしくはメール、FAX等でその旨をお知らせいたします。
■開講が決まりましたら「受講票」を郵送します。受講票の到着をもって受講確

定いたします。
*受講票は1講座1枚です。当日の受付に必要です。必ずお持ちください。
■やむを得ない事情により講座を開講しない場合があります。開講しない場合、お申込みいただいた方に電話、メールまたはFAXでお知らせいたします。

受講料と受講料のお支払いについて

■受講料は1回3,000円です。
■受講料は各講座の受付時にお支払いください。お支払いは現金のみです。
■全回をお申込みの場合も当日分のみお支払いください。

受講のキャンセル

■お申込み後に受講を取りやめたい場合は、同志社大学東京オフィスに電話にてお知らせください。

休講

■以下の理由によりやむを得ず休講することがあります。その場合は後日補講を行います。
○新型コロナウイルス感染状況や天変地異(台風・地震等の天災)、交通機関の事故、その他不測の事態等
○講師の都合・傷病
■休講
○休講の場合は、同志社大学東京オフィス HPに休講情報を掲載し、受講者には東京オフィスより電話もしくはメール、FAX等でお知らせします。
○休講決定のタイミング等により、万が一ご連絡が間に合わない場合もありますことをご了承ください。

教材

■講座によっては、講師指定の教材(書籍)が必要な場合があります。各講座のご紹介ページに書籍名、著者、出版社、料金を記載しています。ご自身でご用意ください。

欠席

■欠席される場合の連絡は不要です。

修了証

■受講の講座を全回出席された方に修了証を授与します。

諸注意・お願い

■住所やメールアドレス、電話番号(緊急時につながるもの)の変更があった場合は必ず同志社大学東京オフィスまでご連絡ください。
■講師、受講生の連絡先はお教えることはできません。
■講義中は携帯電話の電源を切るか、音が出ない設定にしてください。
■講義の録画、録音、写真撮影はご遠慮ください。講義内容の録音は講師が許可した場合のみ可能です。
■他の受講生や講師に迷惑のかかる行為、講義の進行を妨げるような行為はご遠慮ください。その場合、講座への出席禁止あるいは、新たな講座への申込み禁止措置をとる場合があります。

同志社講座 2021年春学期

2021年4月5日(月) 13時

お申込み 受付開始

WEB

同志社大学東京オフィス

検索

お申込みフォームをご利用ください。

<https://tokyo-office.doshisha.ac.jp/>

FAX

03-6228-7262

同封のお申込み用紙をご利用ください。

個人情報の取扱いについて

お申込みの際に登録させていただく情報(お名前、年齢、現住所、電話番号、メールアドレス)は、講座運営、受講生への連絡、講座情報のご案内のみに利用させていただき、それ以外の目的での利用はいたしません。なお、登録させていただいた個人情報は、同志社大学個人情報基本方針に基づいて厳重に管理いたします。

同志社大学 東京オフィス

平日 9:00~17:00

〒104-0031

東京都中央区京橋2丁目7番19号

京橋イーストビル3階

(中央通り沿い 明治屋ビル向かい 1階みずほ銀行)

TEL : 03-6228-7260

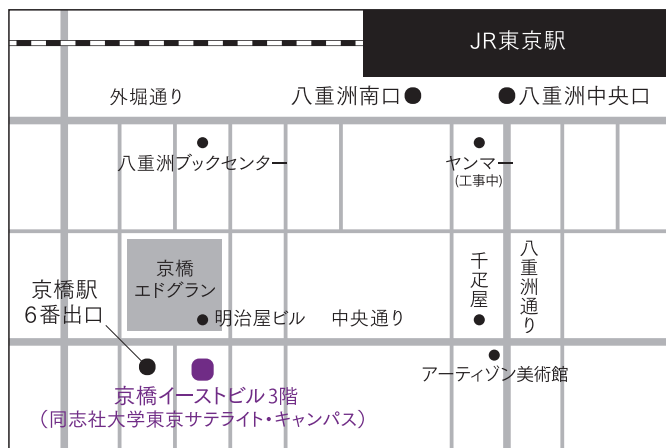
FAX : 03-6228-7262

E-mail: ji-toky1@mail.doshisha.ac.jp

<https://tokyo-office.doshisha.ac.jp/>

同志社大学東京オフィス

検索



- JR「東京」駅 八重洲南口 徒歩6分
- 東京メトロ有楽町線「銀座一丁目」駅7番出口 徒歩5分
- 東京メトロ銀座線「京橋」駅 6番出口 徒歩1分
- 都営浅草線「宝町」駅 A5~A7出口 徒歩3分